



# ～絞りの特徴「伸縮性」+ 凹凸 = 絞りバッグde伝統と革新の融合～

事業名：活性化事業

事業実施事業者：アンドウ株式会社

伝統的工芸品の品目：京鹿の子絞り

## 産地の現状・課題

着物離れ等による需要の低迷により、業界全体が苦境に立たされています。和装にこだわらない商品開発、国内のみならず海外での販路開拓により、京鹿の子絞りを使用した商品の需要を拡大することが重要であると考えています。

## 補助事業の取組

伝産品の海外展開に精通した専門家を総合プロデューサーとして招聘し、当プロデューサーの有する国内外のネットワークと連携、協力しながら、

- グローバル市場で受け入れられる商品の開発
- 国内外展示会出展等を通じての海外を見据えた市場展開の促進に取り組みました。



## 補助事業の成果

- グローバル市場で受け入れられる商品の開発  
海外デザイナーのアドバイスを受け、北米地域だけでなく欧州市場をターゲットとした京鹿の子絞りの伸縮性及び撥水機能のある絞りバッグ(SHIBAGI)の商品開発に取り組みました。
- 国内外展示会出展等を通じての市場展開の促進  
NYNOWやメゾン・エ・オブジェ、東京ギフトショーに出展し、試作品のPRや販路開拓等を行いました。その結果アメリカの博物館のミュージアムショップや大手ECサイト等での取扱いが決まりました。



## 今後の取組

海外での販路開拓活動により、市場のニーズにマッチした商品展開の重要性を改めて認識できたことから、国内における商品展開等も見直し、京鹿の子絞りの新たな需要を喚起していきたいと思えます。



NYNOW出展の様子



2020年1月NYNOWに出品した環境と見せ方にこだわった紙パッケージ



2016年1月  
メゾン・エ・オブジェに出品したウール絞りバッグ



2017年2月NYNOWに出品したシルク絞りショール



東京インターナショナル・ギフト・ショー出展の様子



染色デモンストレーション及び染色キット

## 事業者VOICE

・この補助金がきっかけで海外展開をすることができ、展示会でリアルな声をいただくことで、改善し、新しい商談につなげることができました。また、海外への挑戦は、国内市場でも一定の評価を得ることができました。

## 連絡先

事業者名：アンドウ株式会社

住所：京都府京都市下京区柳馬場通五条上る柏屋町327番地

電話番号：075-341-0361



# 4年連続で北米最大規模のライフスタイル・ギフト関連見本市NYNOWに出展 ～現地市場に合わせた商品開発～

## 2017

初めてのNYNOWではシルクショールを出展しました。来場者の反応もよく自信につながったものの、日本で好まれる「赤色」が現地では「吸血鬼」をイメージさせるため評価が低く、色に関する現地の趣向が課題となりました。



## 2018

日本で好評の「絞りバッグ」を出展。前年度の課題であった色は、現地デザイナーのマーケティング調査に基づき、現地の生活様式に溶け込めるものとなりました。また持ち手部分も現地の方の体格に合せ日本で販売しているものよりも少し長くしました。

また包装パッケージに日本らしさを出すために「絞」という漢字を用いていましたが、漢字を使用するのは日本だけではないという意見をいただき「SHIBORIBAG」のロゴを制定し、ブランディングを加速させました。



## 2019

前年の絞りバッグが高評価だったので、プリント柄での提案も改めて行いました。無地のものより好みが分散されるので、今後の市場のマーケティングが重要であると改めて気付きました。

また、「ANDOUのSHIBORIBAG」が少し長いので、これからのSNS発信等を考慮し、現地で浸透しやすいという意見を採用して「SHIBAGI」にしました。



## 2020

バッグの持ち手は現地の方々の体格に合わせて長めにしていましたが、現地デザイナーからの「肩掛けにすれば両手が使えるのでニーズがある」との意見に賛同し、新たにクロスボディバッグを開発し、出展しました。

現地での環境への意識の高まりで、ビニール製包装パッケージから、見せるかつエコな紙製パッケージも開発しPRを行いました。大手販売店などにも採用されやすいので、今後は紙パッケージをすすめていきます。



### 絞りバッグとは

京鹿の子絞りの特徴である「伸縮性」と、絞ることで凹凸ができることによる「陰影」に着目し、絞りのバッグが開発されました。

1. たたまなくてもよい
2. 伸縮性に富むため、荷物がたくさん入って小さくしまえる
3. 軽い

という機能性を最大限活かした斬新なデザインのバッグは、アンドウ株式会社における和雑貨の代表する商品となっています。